プレスリリース

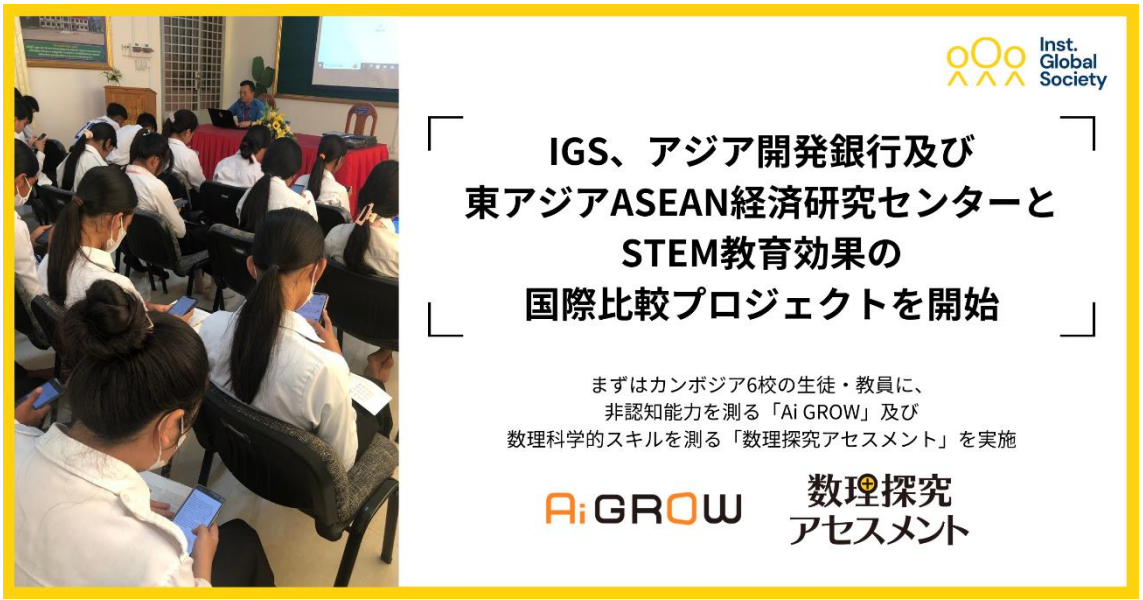
2024 年 11 月 14 日

Institution for a Global Society 株式会社

IGS、アジア開発銀行及び東アジア ASEAN 経済研究センターと STEM 教育効果の国際比較プロジェクトを開始

～カンボジア 6 校の生徒約 380 名・教員約 70 名を対象に、非認知能力を測る「Ai GROW」及び数理科学的スキルを測る「数理探究アセスメント」を実施～

Institution for a Global Society 株式会社（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長 COO：中里 忍、以下「IGS」）は、アジア・太平洋地域を対象とする国際開発金融機関「アジア開発銀行」（以下「ADB」）、及び東アジア経済統合の推進に向けて政策研究・政策提言を行う国際的機関「東アジア ASEAN 経済研究センター」（以下「ERIA」）と、STEM 教育の効果を国際比較するプロジェクトを開始しました。まずはカンボジアにおいて、カンボジア教育省の多大な協力のもと、現地の中学校 3 校・高等学校 3 校で、生徒約 380 名・教員約 70 名を対象に、IGS が提供する非認知能力測定ツール「Ai GROW（アイ・グロー）」及び数理科学的なものの見方や考え方・スキルの測定ツール「数理探究アセスメント」の初回受検を 9 月に実施しました。



プレスリリース

STEM 教育や探究型教育は、様々な国際社会の課題を解決し、また、子どもたちが幸せな人生を切り拓くために必要な能力である、「非認知能力」や「数理科学的スキル」を育む教育として、日本だけでなくアジア・太平洋地域においても重要視され始めています。ADB・ERIA および IGS は、STEM 教育や探究型教育を世界的に広げていくためには、各国のベストプラクティスを相互に適用し、政策の効率性を高めていくことが重要と考え、本プロジェクトの実施・協力体制へとつながりました。IGS の測定ツールは、国や文化の違いを超えて、同じ指標で生徒の能力とその変化を比較検証できることが評価され、本プロジェクトにおいて採用いただいております。

IGS は、世界中の子供たちが幸せな人生を切り拓くために必要な能力を伸ばすことに貢献することを目指し、引き続き教育事業の海外展開を進めてまいります。

＜APPENDIX＞

■「Ai GROW」とは

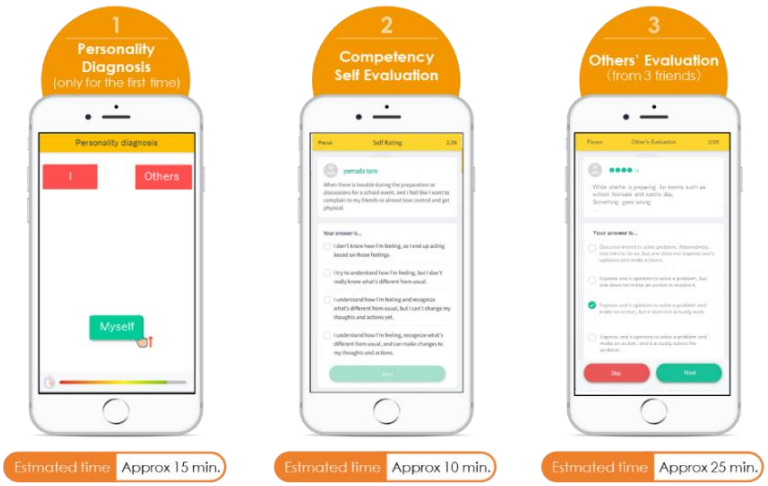
○生徒同士の評価に AI の補正を加えることで、非認知能力を含む 25 種類もの能力を公正に評価

IGS は、生徒一人ひとりの強みを可視化・育成するための評価ツール「Ai GROW」を 2019 年 4 月にリリースし、国内外の小学校・中学校・高等学校 360 校以上、43 都道府県への導入を進めてまいりました。

知識を問う従来のテストでは評価が難しい「非認知能力」は、評価基準が曖昧になりやすく、また多様な能力を含むため、先生が生徒一人ひとりの能力を正確に把握することは非常に負荷が高くなります。「Ai GROW」は、生徒の自己評価に加えて、生徒同士が評価をする「相互評価」の方法を取り入れています。さらに、人が人を評価するうえで生じやすい、忖度や性格の甘辛などの不要な評価の偏りを AI（人工知能）が補正することで、非認知能力を含む 25 種類もの能力を、公正に可視化することができます。（特許第 6589257 号）

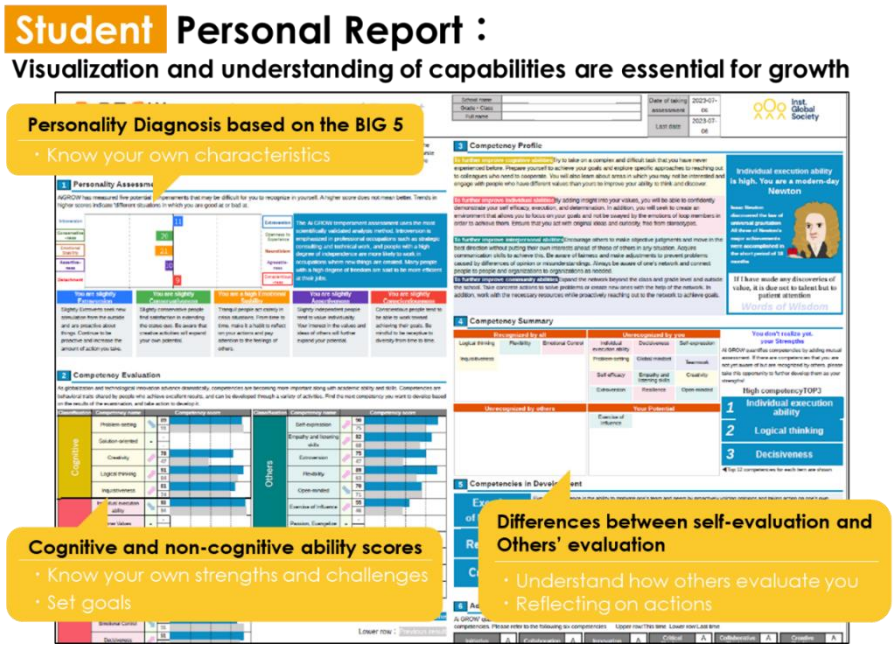
・ 「Ai GROW」サービスサイト：（日本語） https://www.aigrow.jp/aigrow

（英語） https://event.aigrow.jp/aigrow_en



「Ai GROW」の受検画面イメージ（英語版）

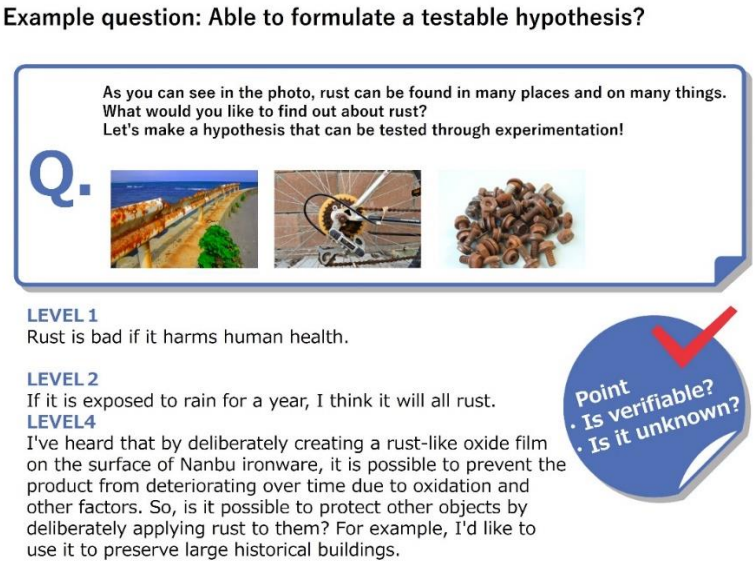
プレスリリース



「Ai GROW」の生徒向けレポート（英語版）

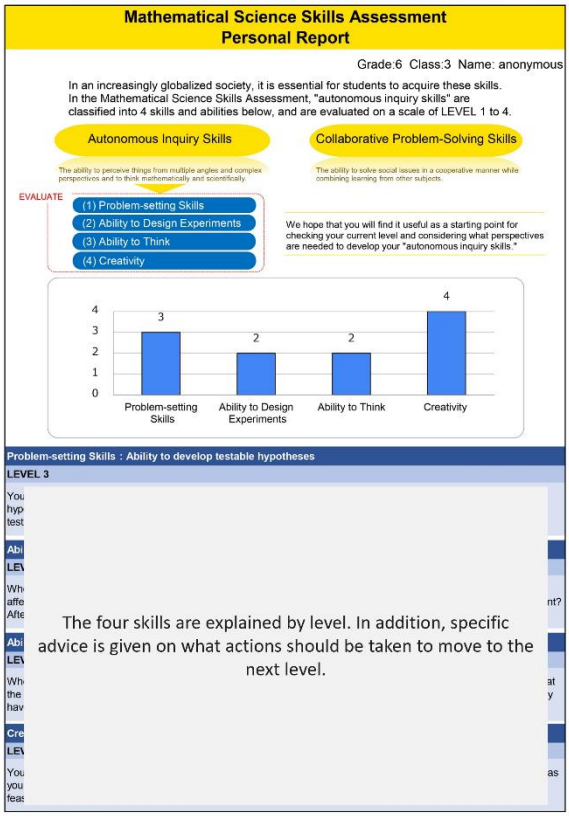
■「数理探究アセスメント」とは

一層のデジタル化・グローバル化が進むこれからの社会では、文系・理系問わず、「数学や理科と他教科の学びをつなげ、協働して新たな知や解を創造する力＝探究力」を育むことが不可欠です。その力を育むために必要な数理科学的なものの見方や考え方・スキルである「自律的探究力」を確認し、成長につなげるアセスメントとして、東京学芸大学大学院　教育学研究科　西村　圭一教授監修のもと、開発しました。本アセスメントでは、生徒が問題に回答することで、絶対評価でスコアを算出します。



「数理探究アセスメント」の問題例（英語版）

プレスリリース



「数理探究アセスメント」の生徒向けレポート（英語版）

■IGS 教育事業における海外進出に関する主なプレスリリース

- 「ヤマハのインドへの日本型音楽教育導入に関する事業で、IGS の子ども向け非認知能力可視化ツール「Ai GROW」が導入開始」（2024 年 8 月 28 日）
  https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000062.000054457.html
- 「ヤマハがコロンビアの公立初等学校 23 校で、リコーダーを活用した音楽教育の試験導入を開始。IGS の非認知能力可視化ツール「Ai GROW」で教育効果を検証」（2024 年 6 月 18 日）
  https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000061.000054457.html
- 「【イベントレポート】IGS とヤマハ、ユネスコの世界会議に日本から唯一選出。政府関係者らに、音楽教育の効果をデータで可視化する「Ai GROW」を紹介」（2024 年 3 月 15 日）
  https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000057.000054457.html
- 「【アジア太平洋地域でも「非認知能力」に高い関心】「第 10 回 アジア開発銀行 国際スキルフォーラム」で、教育政府関係者ら約 800 名に子どもの非認知能力可視化ツール「Ai GROW」を紹介」（2023 年 11 月 16 日）
  https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000053.000054457.html

プレスリリース

■Institution for a Global Society（IGS）株式会社 会社概要

社会で活躍する際に重要な「非認知能力」を中心に、人の能力を子どもから社会人まで一貫して可視化できるツール等を提供している EdTech/HRTech 企業。「分断なき持続可能な社会を実現するための手段を提供する」を企業パーパスに掲げ、2021 年 12 月 29 日に東証マザーズ市場（現・グロース市場）に上場。

- 所在地：〒150-0022 東京都渋谷区恵比寿南 1-11-2 4F
- 設立：2010 年 5 月
- 資本金：50 百万円（2024 年 9 月末現在）
- 事業内容：AI を活用した人材評価プラットフォームを企業や学校に提供
- コーポレートサイト： https://www.i-globalsociety.com/